



気象庁

Japan Meteorological Agency

生活を、命を、
最前線で守り抜く

気象庁の業務

収集



データの収集

解析



データの解析

提供



情報の提供

気象庁は、気象・海洋や地震・火山などの自然現象を常に監視・予測し、的確な情報を提供することによって、自然災害の軽減、国民生活の向上、交通安全の確保、産業の発展などを実現することを任務としています。

職員数・キャリアパス

職員数

気象庁全体：約5000人
(うち事務系職員は約10%)
気象庁本庁：約1600人

キャリアパス(事務系)

一般職事務系については、気象庁本庁で官庁訪問を行っています。
(技術系区分は東京管区气象台にて官庁訪問を行っています。)
初任地は、気象庁本庁、東京管区气象台、東京近辺の施設等機関です。人事や経理等の事務に携わります。
2～3年おきに異動を経験し、30代半ば頃に係長に昇任していきます。昇任の際等に転勤をすることがあります。

先輩職員からのメッセージ

私は総務部人事課に所属しており、定員に関する業務を担当しています。
気象庁が今後新たに取り組む業務について必要な定員を査定官庁へ要求するのが主な業務で、将来の気象庁組織を形作るという非常にやりがいのある仕事です。
他にも人事課では採用から退職までの人事管理業務を行っており、職員が安心して働ける環境作りを支えています。
気象庁は採用区分に関わらず職員同士が連携して業務に取り組むなど、気象業務において幅広く活躍できるととても魅力ある職場です。
あなたも気象庁職員として国民の安心安全な暮らしを支えてみませんか。
(令和3年度行政区分採用)



【採用に関するお問い合わせ先】

〒105-8431 東京都港区虎ノ門3-6-9
気象庁総務部人事課任用係
Tel03-6758-3900(内線2306、6754)

気象庁HP



気象庁採用
パンフレット

